

ユニットコンピテンス		卒業コンピテンスに対する達成レベル (感染ユニット)
Ⅲ. 医学および関連領域の知識と応用		
千葉大学医学部学生は、卒業時に 医学・医療の基盤となっている以下の基礎、臨床、社会医学等の知識を有し、応用できる。		
4 5 6	病因と病態 診断 治療、予防 10) HIV感染症の症候，診断，治療，予防を説明できる。 11) ワクチンについて説明できる。 22) 日和見感染症の症候，診断，治療，予防を説明できる。 23) STDの診断，治療，予防を説明できる。	基盤となる知識の修得が単位認定の要件である (Basic) C / B
7	疫学、統計 28) 発展途上国の感染症と国際協力に理解を深める。 8) 院内感染対策と感染症管理チーム (ICT) の役割について理解を深める。 21) 新型インフルエンザへの対応を理解できる。 27) 針刺事故対策を説明できる。	
Ⅳ. 診療の実践		
千葉大学医学部学生は、卒業時に 患者・生活者を尊重し、安全で質の高い診療を実施するために、以下のことが適切に実施できる。		
4	感染対策を実施できる。 8) 院内感染対策と感染症管理チーム (ICT) の役割について理解を深める。 24) 標準予防策を説明できる。 25) 空気感染，飛沫感染，接触感染対策を説明できる。 26) MRSA，緑膿菌などの院内感染に重要な病原体の特徴，対応を説明できる。	C 基盤となる知識の修得が単位認定の要件である (Basic)
5	臨床推論により診断ができる。 1) 感染症の診断と治療を説明できる。 2) 感染症に罹患しないための予防策を説明し，他者に対して指導できる。 3) 感染症に罹患した際の症状，所見，検査結果を説明できる。 4) 感染症（グラム染色，PCR法，ELISA法，イムノクロマト法）の診断方法について理解する。 5) ブドウ球菌感染症，A群連鎖球菌，肺炎球菌等のグラム陽性球菌感染症を説明できる。	

ユニットコンピテンス		卒業コンピテンスに対する達成レベル (感染ユニット)	
<p>6) 大腸菌, 緑膿菌, インフルエンザ菌感染症等のグラム陰性桿菌感染症を説明できる。</p> <p>7) 抗菌薬の作用機序, 耐性機序, 抗菌スペクトル, 投与方法, 副作用を説明できる。</p> <p>9) 麻疹, 水痘, 帯状疱疹, 風疹, ムンプスを説明できる。</p> <p>10) HIV感染症の症候, 診断, 治療, 予防を説明できる。</p> <p>12) 結核, 非結核性抗酸菌による感染症を説明できる。</p> <p>13) クラミジア感染症を説明できる。</p> <p>14) マイコプラズマ感染症を説明できる。</p> <p>15) 真菌感染症を説明できる。</p> <p>16) 寄生虫感染症を説明できる。</p> <p>17) プリオン感染症を説明できる。</p> <p>18) 主な輸入感染症 (特にマラリア) を説明できる。</p> <p>20) 通常のインフルエンザを理解できる。</p> <p>21) 新型インフルエンザへの対応を理解できる。</p> <p>22) 日和見感染症の症候, 診断, 治療, 予防を説明できる。</p>			
V. 社会と医療			
千葉大学医学部学生は, 卒業時に 個人と社会のつながりを理解し, 社会と医療の発展のために, 以下のことができる。			
2	<p>保健・医療・福祉に必要な資源を活用し, 連携・協働ができる。</p> <p>19) 感染症法を説明できる。</p>	C	基盤となる知識の修得が単位認定の要件である (Basic)